

あー…
今日ちよつと
水仕事した
からかも

水仕事…？

俺のものが
傷つくのは
許さない

お前は
そんなこと
しなくていいと
言っただろう

与えられるもの
小道明奈

でも
俺、奴隷
だし…

何かしてないと
落ち着かねえよ

俺の言葉は
絶対だ

お前はここで
俺に身を委ねて
いればいい

そばに
いるだけで
いいんだ

そばにいて
だけでいいって
一体どういう
意味なんだろう...

毎晩のように
身体を触れられ
俺だけ
いつて終わる

ただ与え
られるだけの
奴隷なんて
聞いたことない

う...

一人前になる為に…

渦井

ここで仕事
続けていける
自信がない…

はあ…

辞めるといっても
帰る家はねえし

金もねーし…

オカンには
仕送りするからと
大きな事言っ
てしまったし

実家にも
帰れねえ…

田中君！

俺、これから
どうすれば…

どうしたんだい
こんなところで
座り込んで

あっ

カオル様…!?

あついや
サボってる
つもりは…っ

大丈夫だよ
ツバキには内緒に
しておくから

あ…

元気がないけど
もしかして…
悩んでる？

…それは…

不慣れな所で
一人：最初は色々
きつい事だらけだと
思うけど...

無理だけはしちや
駄目だからね？

休む時は休む

はいはい

あ...なんか

辛い事があったら
なんでも僕に相談して？

カオル様めっちゃ
優しい...

ありがとう
ございます...

俺...

なんの取り柄も
資格もないのに
三食宿付きで手厚い
給料約束されて...

雇い主である
カオル様もこんなに
素敵な方で...

俺、何弱気に
なってたんだろう

教育という名の
セクハラに怯えて...

女じゃ
あるまいし

なんなんだ…
この王子様…

なんで俺にこんな
必死になるんだ…？

ああ…
なんてことだ…

…仕方ありません
わかりました

はあ

…こんなにも
思い通りに
ならない相手は
初めてです

今日は勘弁して
差し上げます

王子様の言うとおりに

アヒル森下

ただ、このまま
帰したのでは
外聞が悪いので

今夜、君と僕とここで
とても熱い
一夜を過ごした…

は…？

ということだ
いいですね？

はあ…

…わかり
ましたよ

いや、それ
あんたになんの得が

いいですね!?

う





こんにちは
三郷さん

アプローゼの……!

スター・テンプレーション

五月女えむ



えっあ

どうして
君らが……?



実はずっと
ラジオ
聞いてたんです

うそ、
ほんとに!?

はい! それで
最後に
どうしても
花を渡したくて

お疲れ様でした

まさか
トップアイドルが
リスナーだったとはっ
しかも花まで!
なんてイイ子なんだ……!

えっと
君は……





Blue Rose

羽純ハナ



ワサ...

ン

最終学年で
何の称号も
持たない生徒は
トオルだけだ

いくら親の力で
編入して来ても

あの地味な
制服を見ろよ

ン

ン

You don't
belong
here!!

あれじゃ寧ろ
恥をかきに
来たようなもの...

「おれ者」って
事か...





うちのシマで
馬鹿騒ぎ
しやがって…

椿さん
どうします？

こんな
ガキ相手に…
その辺に捨てとけ

最近のチンピラは
駄けがなって
ねエな

大丈夫か
ガキ？

お前よく
逃げなかったな

蜂と椿
沖奈じじこ

お

別に…

逃げるとこも
ねーし

なかなか
俺好み…

いい面だな…
お前名前は？

蜂谷

…蜂谷

行くとこねエなら
うち来るか？

頭
着きました

んー

蜂谷
ついでにバイト
してけよ

え、でも…

いーじゃん

今月
会費の払いも
まだだろ

…それに
最近

運転ばっかで
やってねーしさ

…このバイト
お前しか
いねーんだ



シークレットコネクション

蜂巢







司煌くんは素直にならない
雨宮かよう





えーと…ニノです
ゲンセンカンというサークルで
活動しています…

アンソロ参加も
してないのに
お邪魔してしまって…

あ、これ
今日の新刊です…



ぼくの神様

茶渡ロメ男

え…
なんか怖い…

絵やばくない？

知らない
サークルだよ…

そもそもこの人
なんで来てるのかな

しまった…



調子乗って
新刊とか
出しちゃった

俺は完璧場違い
なんだった…

ワタナベさんに
会えるからって

ノコノコ
来るんじゃないかって…

あ…
えっと…

僕はニノさんの
作品好きだなあ

独創的だし絵柄も
カッコいい！

セリフの詩的で抽象的な
表現もすごい…

誰も真似できない
圧倒的なセンスだよ

食卓

葬送ドミナンス

上原あり



おめでとう
茶々にいさん



そして
みなさん



どうぞ
ぼくに

お悔やみを

江
おまえ



なんだその
晴れの日に
似つかわしくない
服装は！

花は！！

縁起でも
ない！！

さっきも
言ったけれど

きょうは
にいさんの
結婚式であると
同時に

ぼくの
葬式なんだ